

公益財団法人平塚市まちづくり財団臨時第1回評議員会議事録概要

平成28年12月22日午前10時30分、教育会館2階中会議室において、臨時第1回評議員会を開催した。

出席評議員 9人（評議員総数10人）

福澤正人、飯田正明、石田有信、大川五郎、柏手茂、首藤幸子、行川一郎、
西山慈恩、平野恵美子

出席理事 2人（理事総数7人）

理事長鈴木喜明、常務理事安達信行

議事録作成者 評議員会会長 福澤正人

定刻になったので司会者総務施設課長は開会を宣し、本日の臨時第1回評議員会は評議員10人中9人、理事長及び常務理事の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、審議に入った。

議案第7号評議員会会長の選出

出席評議員の互選により評議員会会長に福澤正人評議員を選出した。

議案第8号定款の一部を改正する定款

議長は、理事長に議案第8号定款の一部を改正する定款について説明を求めた。理事長は、改正理由を基本財産については有価証券等で保有しているが、有価証券の満期償還に伴う買替えを行ったことにより有価証券名称と金額を整備するため定款の別表を改正するとし、議案第8号別表により改正内容を説明した。議長が諮ったところ、議案第8号定款の一部を改正する定款について、出席評議員全員一致で原案を可決決定した。

議案第9号平成28年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第2号）

議長は、理事長に議案第9号平成28年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第2号）について説明を求めた。理事長は、補正理由を平成27年度決算により収益事業から公益目的事業への振替額に剰余金が発生したことに伴い、その剰余金を平成29年度の事業拡大等に充てることについて5月12日第2回理事会及び5月31日定時評議員会で事業計画を決定したが、その計画を予算において明確にするため資金収支補正予算を計上するとし、議案第9号別紙によりその内容を説明した。議長が諮ったところ、議案第9号平成28年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第2号）について、出席評議員全員一致で原案を可決決定した。

議案第１０号理事長等の報酬の額等及び勤務時間その他の勤務条件等に関

する規程の一部を改正する規程

議長は、理事長に議案第１０号理事長等の報酬の額等及び勤務時間その他の勤務条件等に関する規程の一部を改正する規程について説明を求めた。理事長は、改正理由を市の再任用職員である常務理事の報酬は平塚市の再任用職員の給与額に準じて定めており、市がその給与を改定したので、市に準じて報酬を改定するとし、議案第１０号別表により改正内容を説明した。議長が諮ったところ、議案第１０号理事長等の報酬の額等及び勤務時間その他の勤務条件等に関する規程の一部を改正する規程について、出席評議員全員一致で原案を可決決定した。

報告事項「新事務所建設の進捗状況」

議長は、理事長に事務所建設の進捗について報告を求めた。理事長は、現在の新事務所建設の進捗状況を別紙により報告した。評議員から新事務所の外観と会議室の利用について質問があり、理事長は、新事務所が東海道歴史軸内に位置していることから、これに相応しい外観にとの評議員会の意見等を踏まえ検討しているが、建設に係る予算等を考えると、斬新なだけでなく、新事務所の南西に街角ギャラリーを設けること、また、会議室は主に会議に使用することを想定しているが、その仕様で外部に音等が漏れない措置を取り、文化やスポーツの事業で使用することもできるように検討していると説明した。

評議員から、新事務所建設の関連として、現市民センターの大ホールが耐震の関係で使用できない中で、市が検討している新たな市民センターについて、財団として望む規模のホールの要望を市に伝えてほしいとの意見が出され、理事長は、市としては、現在、厳しい財政状況のなかで新たな市民センターを民間の力を活用するＰＰＰ方式により整備しようとしているが、ホール等の詳細は今後の検討と聞いており、機会を捉え財団としての要望を市に伝えると説明した。

以上をもって議案等の審議を終了したので、議長は閉会を宣し午前１１時３０分閉会した。